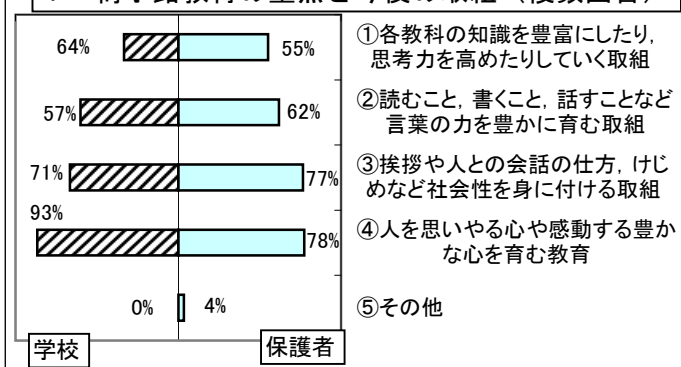


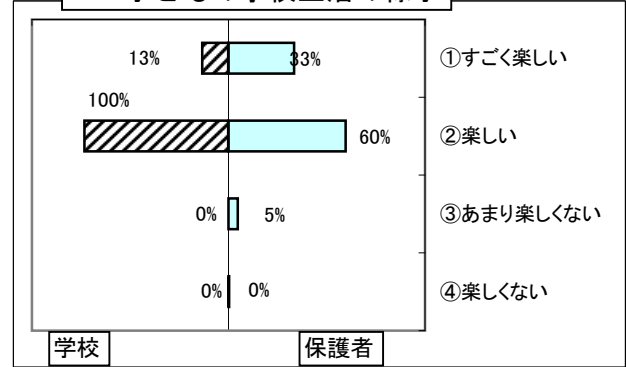
学校評価へのご協力 ありがとうございます 第3回テーマ「学校教育と家庭教育」集計結果をお知らせします

実施日 H20.2.20～26 保護者の皆様の評価と教員の評価をそえました

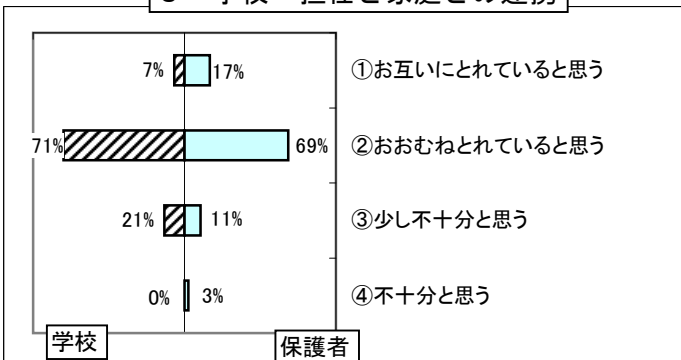
1 梅小路教育の重点と今後の取組（複数回答）



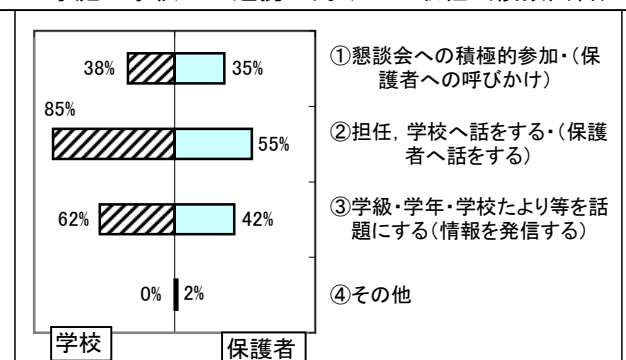
2 子どもの学校生活の様子



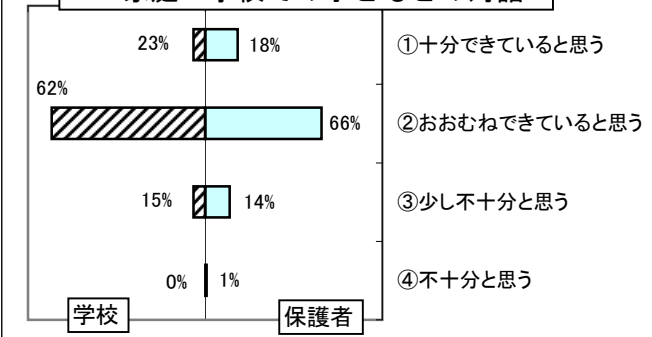
3 学校・担任と家庭との連携



4 家庭と学校との連携に向けての取組（複数回答）



5 家庭・学校での子どもとの対話



19年度の学校評価、ご協力ありがとうございました。

年3回の学校評価、テーマごとのアンケートを通して貴重なご意見をいただきました。

昨年度と比較しますと、2, 3, 5の各項目はよい方向への回答が増加しています。1の内容は昨年度と同様「人を思いやる心や感動する豊かな心の育成」が一番期待されている項目となっています。また、連絡がまだ不十分であるなどのご意見をいただいている点は早急に改善を図り、お子たちのよりよい成長に向けて保護者の皆様と担任・学校とがもっと話し合えるようにしていきたいと思ひます。

年間4回の懇談会、ご参加いただけたでしょうか。全てに参加された方は14%、2～3回は55%、0～1回は31%という結果です。うれしいことに昨年度より参加数が増加しています。お仕事の都合や小さなお子様がいらっしゃるなど参加しにくい状況もあるかと思ひますので、曜日や時間帯の工夫を考えて参ります。今後も皆様方のご意見を生かし、よりよい梅小路教育推進に向けて教職員一同努力して参ります。ありがとうございました。

問1:④「人を思いやる心や感動する豊かな心を育む活動」が昨年度と同じように、学校、保護者ともに多くの方が選択されています。友達や家庭・地域の方々への心のこもったふれあいを大切にしながら引き続き、豊かな心を育てる教育を進めていきたいと思ひます。

問2:子どもたちの学校生活は楽しいと学校も保護者の多くがとらえています。「朝、出かけるときに、今日は学校でどんな活動するのかとお便り確かめてから出かける。」と毎日楽しみにしながら登校していると書かれていた方がありました。嬉しいことです。しかし、子どもたちの受け止め方や感じ方には違いがありますが、あまり楽しくない、楽しくないと見ておられる方もいらっしゃいます。これからもきめ細やかな学級づくり、学校取組を進めて参ります。

問3:小さなことでもすぐに、学校からの連絡があつてよくわかり、相談にもよくのつてもらっていると書かれている方や、反対にもっと知らせて欲しいという方もおられます。これからも、担任よりお話しする機会を増やし、お子たちの学校の様子を知らせていけるように工夫して参ります。お子たちの成長を家庭・学校の双方向で支えていけるようにお願いします。

問4:③学級・学年・学校便り等を話題にするが昨年よりポイントが上がっています。今年度は、食育推進を進めて参りました。各学年やクラスでの関連した授業を公開し、保護者の方々にも学習に参加していただいたこともあり、それが話題になったという方もありました。授業参観や懇談会へ足を運んでいただき、子どもたちの様子を通して学校の取組をご理解いただけるとありがたいです。

問5:子どもとの対話は家庭・学校ともに「おおむねできている」ととらえています。年々生活スタイルが少しずつ変わりつつある中で、どのご家庭でも対話の時間を十分にとることは難しいのかもしれませんが、ちょっとした時間を見つけていただき、子どもたちの話に耳を傾けていただきますようお願いいたします。

学校ではその時々に応じて励ましや振り返りだけでなく日常生活を話題にした一人一人との対話を心がけています。また、きちんと挨拶ができないというご意見もいただいております。日常的な挨拶が習慣化するように積極的なご協力をお願いします。※各データは無答をのぞいて集計しています。重複回答、小数処理により100%にはなりませんことをお知らせください。